

## 千代田

発行 令和4年7月20日

甲府市立千代田小学校

甲府市下帯那3034-2

電話:055-251-8059

FAX:055-251-8067

編集・発行 山縣 裕二

## 大きな成果のあった1学期

新学年に進級し新たな先生と出会い過ごした1学期の日々は、どの児童にとっても大変充実していたものでありました。小規模校だからの小回りの良さと、児童も教師も互いによく知っている安心感の中で毎日を過ごしてきました。校内での会話を聞いて、職員皆が全校児童の学級担任のような雰囲気さえも感じます。

私も毎日、授業の様子を見せてもらってきました。その中で、例えば1年生なら、使ったこともなかったパソコンがどんどん使いこなせるようになっていくこと。「ひらがなの読み」さえおぼつかなかった子どもたちが、今では、文字を使い感想を書いている姿に大きな驚きと喜びが感じられます。どの教室からも、人数は少なくても、明るく活気のある声が廊下に響いています。子どもたちに学習の楽しさや人とのつながりの大切さを自然に伝えられている学校であることに、誇らしい気持ちになります。学期末には、通信票も配布されますが、まずは今学期の本人の頑張りを保護者の言葉としてお伝えください。

また、保護者の皆様にお忙しい中にもかかわらず、一学期間、健康チェック等の感染症対策に毎日ご協力いただきありがとうございました。まだまだこの状況は続きそうですが引き続き、安心安全な学校生活を児童が皆でおくれますようによろしくお願いいたします。

## 有意義な夏休みに

この夏は7月21日(木)より、8月25日(木)の36日間が休みになります。学校にいるときは、時間割やチャイムで行動するため、何も考えなくても計画的に進められていきますが、夏休みはどうでしょうか。学校のしほりから離れて、夏休みは自分で決めて自分で動いてみるよい機会です。「人に言われなくても自分で決めて動けること(自律)」をめざして行動してみましょう。

「こんな夏休みにしてほしくない」

- ・毎日をだらだら過ごし、休みの終わり頃宿題にあせる。
- ・遅くまで起きていて、翌日以降寝坊の日々。
- ・「何もしなかった」と、振り返る夏の終わり。

そこで、

- 1:宿題は計画を立てて取り組む。  
嫌な宿題こそ早めにて手をつけてみる。すると、終わらせるまでの時間も予想ができます。
- 2:夏休み前に、やりたいことをあげて、「夏休みだからこそ」に挑戦してみる  
やりたいことや普段できないことに挑戦してみる。普段できないかたづけや読書もおすすめ。
- 3:生活習慣やリズムを見直す機会に  
毎日続けられるようなことを1つはやってみる。普段できない手伝いにもチャレンジ。



## 人権教室「認知症サポーター養成講座」を行いました



6月30日(木)に、北東ほうかつ(甲府市北西地域包括支援センター)のスタッフの皆さんによる授業が行われました。認知症者への対応を例として人権について学びました。子どもたちから、認知症者との今後の関わりに向けて、次の感想が寄せられました。

【・認知症の方の気持ちがよくわかった。・実際にあったときには、優しく対応したい。・優しくしてあげないのはかわいそうだ。・優しくすることって大切だなあと思いました。・強く言わないようにしたい。・ゆっくり伝えるようにします。】

誰に対しても同じように、優しく接することを学んでいました。



## 平和学習「甲府空襲」

77年前の甲府（昭和20年7月6日夜）を131機の爆撃機が襲い、1,100名以上の死者、18,094戸もの被害家屋が発生したそうです。2度と戦争を起こしてはいけないとの願いを込めて平和学習を全校で行いました。平和集会では、絵本「お母さんの紙びな」の読み聞かせを上級生が行い、皆で当時の様子を想像しました。読み聞かせ役となった児童がしっかりと読み伝え、情景が伝わってきました。

また、図書室には、戦争に関連する図書が展示され、児童は平和の大切さを学んでいました。

## 防犯教室

7月7日夏休みに向けての安全教育として、防犯教室が開かれました。甲府警察署生活安全課の真道さん、昇仙峡駐在所雨宮さん、スクールサポーター広瀬さんの3名にお越しいただきました。皆さんとともに、昇仙峡派出所勤務経験者とのことで、お話から、千代田小のことを大切に思っていることが伝わってきました。外で遊ぶ機会が増える休みには、やはり不審者と遭遇する危険性が高まります。「イカのお寿司」（いかない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる）を大切にするとともに、外見では判断しないことを学びました。最後にお話しされた、「小学生の幸せ」には、「してもらう幸せ」もあれば、「できるようになる幸せ」、「してあげる幸せ」もあるとの言葉が心に残りました。



## 授業参観・学級懇談会

1学期のまとめとしての授業参観が7月1日（金）に行われました。児童の学習の成果を保護者にご覧いただける機会となりました。学級懇談では、1学期の児童のがんばった様子が話されていました。廊下の掲示物や展示作品から児童の努力した様子が伝わってきました。学級懇談と言いながらも個別懇談ができてしまう本校の良さを感じられました。また、保護者のみなさまに大勢参加いただけたことも職員にとって励みとなりました。



## 5年生林間学校

6月21、22日に、清里高原での林間学校が行われました。梅雨の時期に当たり天候が心配されていましたが、すべて予定通りに実施することができました。1日目は、美しが森展望台から少年自然家までのハイキング、夕方には飯ごう炊さん、夜には懐中電灯を頼りに真っ暗な森の中を歩くナイトハイキングが行われました。2日目は、フィールドアスレチックに挑戦しました。活動場所を貸し切りに近い状態で利用させていただきました。静かな高原の中で存分に体を動かしてきました。特別な時間として、児童が普段以上の勇気を出して挑戦する姿に行事の良さを感じました。



## 1. 2年生 校外学習

6月29日（水）1. 2年生は県立科学館での校外学習を行いました。実験演示のコーナーでは、1. 2年生が元気に雰囲気盛り上げていたので、他の来館者もいたようですが、担当の方が本校の児童を中心に話を展開して下さったそうです。スクールバスを市が用意してくださっているお陰で、市内ならば学校を離れての学習でも交通費がかからず、数多く体験学習や見学に出かけられるありがたさがあります。他の学校にはない支援に児童とともに感謝しています。

